

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

能登半島地震に学び備えを 安全安心 福祉 暮らし最優先 松江市議会予算議会終わる

3月22日、松江市議会は令和6年度予算1064億1500万円など73議案および議員・委員会提出案件4件、陳情1件につき討論、採決を行い閉会しました。



市議会本会議の様子

令和6年度当初予算は、子ども医療費助成拡充で中学生の無償化に9億円余、中海スポーツパーク整備3億5千万円余、公共施設の脱炭素化2億円余、そのほかA1デマンドバス八東地区・秋鹿大野地区に加え宍道、八雲忌部地区へ運行地域拡大で1億2400万円などが含まれ過去最高額となりました。

主な条例改正は

条例改正の主なものは、①まちづくり部を新設し都市整備部から景観や交通などの事務を移管する、②第9期介護保険事業計画に基づく保険料の改定、③会計年度任用職員へ勤勉手当の支給などです。各会派が討論にたち、共産党市議団が議案等14件につ

いて討論を行いました。抜粋して紹介します。

介護保険条例改正

第9期介護保険事業計画の策定に伴い介護保険料額の改定を行うもので、保険料は制度開始と比べ2倍以上となっている。介護報酬は連続削減、利用料は1割負担から2割・3割へ引き上げ、要支援1・2の訪問・通所介護の保険給付外しなど改悪が続いて、「保険あつて介護なし」の状況は深刻です。「現役世代も高齢者も安心できる公的介護制度へ改革が必要」として反対しました。

松江城駐車場料金値上げ

夜間は値下げされるものの昼間の利用料は大幅値上げと

なります。宿泊税の導入の検討もされており、観光客に対する負担増は市の観光政策と矛盾するとして反対しました。



殿町19階マンション計画 景観審議会開催を求める陳情

採択すべきという立場で意見を述べました。「陳情者の願望は、高さ57m、19階建ての建物は、松江市景観計画・松江の景観としてふさわしくないというのを議会として示してほしいということ。景観計画は松江市全域を対象としている。審議会委員から審議が十分できなかったと異例

令和6年度予算について

教員不足の中、学校を支える専門職の一つである学校司書の就業時間を削る予算であること、物価高騰対策が市民や中小規模の事業者、農漁業者に対して不十分、市民の情報管理を目的とするマイナンバーカードの更なる利用促進を図るものであり、何より能登半島地震から学び原発から撤退すべきであるが再稼働を前提とする予算であることから反対しました（詳しくは裏面に掲載します）。

その他国保会計、介護保険会計、後期高齢者医療保険会計、水道会計に反対しました。



第29回党大会に参加して

東部地区委員長

向田 聡

熱海市の伊豆学習会館で行われました第29回党大会に、島根県代議員として参加させていただきました。最年少は19歳、最高齢は93歳、多彩な顔ぶれが集まり、一体感のある雰囲気の中で大会が開かれました。初日の志位委員長挨拶、そして田村

志位委員長、今は議長ですが、多面的で豊かで充実した決定はそうはない」と言っていました。が、今まさに第29回党大会決定が、「読めば読むほど面白い、元気が湧いてくる」「戦争の心配のない東アジアにやる展覧が開けた」「自民党政治を終わらせるチャンス」「『人間の自由』が目標の未来社会論なら堂々と語れる」「よくぞ英知を結集し、行く手を照らす羅針盤に仕上げてください」など、全党に大きな感動を上げています。今の政治を大本から変える「国民的大運動」と、強く大きな党をつくる「党建設」に力を尽くしていきます。



新しいポスターができました
貼りだし場所をご紹介します